

革新都政をつくる会

通信

no,18 2020.07.03

発行：革新都政をつくる会事務局
TEL 03-5978-4031 FAX 03-5978-5052
HP <https://www.kakushintosei.net>

対話で宇都宮勝利を切り拓こう



みんなの新宿をつくる会&東京1区市民連合の共同行動

命を守る最前線で (東京民医連)

新型コロナウイルスの爆発的感染拡大のもとで、「生活や医療が政治によっておおきく左右される、ということが浮き彫りになった」「どのよう

な政策をもった都知事が選ばれるかで、東京で暮らす市民、子ども、患者さん、利用者さんの生活や教育、医療が大きく変わる」「自分や家族、患者。両者さんのため、子どもの未来を託せる東京にするために、投票に行きましょう」(東京民医連 Main News (速報) から)と訴え。街頭の宣伝、電話での対話・支持拡大で宇都宮候補の支持をひろげています。

**「命がかかった選挙」
命を守りたい！くらしを変えたい！
の一票をあつめ都政を変えよう**

最終盤を迎え、各団体・地域での大奮闘が局面をおおきく変え、最後の頑張りか勝敗をわけるたたかひになっていきます。東京では長くつづく自民党政治のもとで政治への信頼を失い、大事な投票を放棄している有権者が少なくありません。

しかし、今回の新型コロナウイルスの爆発的感染で、安倍暴走政治や小池自民党型都政にまかせていたら、命もくらしも壊されてしまふことが誰の目にも明らかになりました。残された時間。一命を守りたい！くらしを守りたい！の声をあつめ、あなたの一票で政治を変えられるの訴えを強くし、投票所に足を運んでもらい、宇都宮候補に一票を投じてもらいましょう。

お詫びと訂正

前号の大脇雅子弁護士(元参院議員)のメッセージに誤字(下線部分)がありましたので、お詫びして訂正します。

宇都宮健児候補は、これまで弱い人の痛みを自分の痛みとして弁護士活動してきた人です。

最終日・4日(土)の宣伝

- 障がい者の会 11:00 巣鴨駅前
- 青年作戦 10:00 立川
- 労働者連絡会・青年作戦 16:00 渋谷八子公

代表呼びかけ人の浜矩子さんから応援メッセージがよせられました。

新型コロナという圧倒的な危機のなかで、小池都知事がやっていることはパフォーマンスばかりです。

「東京アラート」や「ステイホーム」など、自分のイメージ作りには神経を集中させているようです。しかし都民のために胸を痛み、できることは何でもやろうという姿勢はまったく感じられません。その点は「アホノミクス」の大將とそっくりです。

こういう人が都知事にいるということは、都民にとって大変な不幸です。何としても取り換えなければいけません。宇都宮けんじさんは、小池知事とは正反対の姿勢の人です。世のため人のために今やるべきことは何か、といつも考えています。個別の政策もしっかりしています。何よりも都民の生活を考えた、まともな政策を当たり前に掲げています。

日本共産党と立憲民主党が共闘できたことも大変心強いことです。この二人三脚がさらに強固なものになるよう、市民と野党の共闘をどんどん進めていってほしい。

国政に与えるインパクトも大きいので、ぜひとも都知事選で大勝利してほしいと思っています。